

平成29年4月18日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 じ げ ん  
代表者名 代表取締役社長 平尾 丈  
(コード番号：3679 東証マザーズ)  
問合せ先 経営戦略部 部長 寺田 修輔  
( TEL. 03-6432-0352)

### 国際会計基準（IFRS）の任意適用に関するお知らせ

当社は、平成29年4月17日開催の取締役会におきまして、当社の連結財務諸表について、平成29年3月期決算から国際会計基準（以下、IFRS）を任意適用し、平成29年3月期有価証券報告書からIFRSに基づき開示をすることを決議いたしましたので、お知らせいたします。

当社は、IFRSへの導入によって、（1）のれんや無形資産を対象としたより厳密な効果測定によるM&Aの投資リターン改善、（2）海外事業への展開を迅速に行える基盤の確立、（3）市場参加者の比較検討性向上、といった要因を通じた企業価値拡大を目指します。

なお、5月12日に発表を予定している平成29年3月期決算短信は日本基準に基づき開示を行い（IFRSに基づく平成29年3月期決算短信は6月下旬を目途に作成後遅滞なく開示）、IFRS導入に伴う連結財務諸表への影響やIFRSに基づく修正中期経営計画は、日本基準決算短信と同時に発表予定の別途説明資料に詳述いたします。会計基準の変更に伴う主な業績影響として、IFRSにおいては、日本基準におけるのれんが償却対象外となることでのれん償却費用が減少し（顧客資産などの無形資産は償却対象）、平成29年3月期の利益水準が日本基準と比べて増加することを想定しています。

以上